

【表2】具体的な支援内容
(修学旅行の事前準備から旅行中のそれぞれの支援や役割等)

	教育委員会	学校（教員）	付き添い看護師	保護者	本人	同級生
事前準備	勤務時間の関係で日ごろケアをしている介助手では対応困難 → 事業所の看護師に同行を依頼 (人員確保)			校長先生に前年度中から参加について相談。今までの教員経験を基に助言をもらっていた。		
		目的地・移動中の下見：利用可能な休憩スペース、PAのユニバーサルシートなどの確認				部屋割りで同室を申し出る
		学校で全体ミーティング (参加者：校長・6年生の先生全員・支援学級の担任・母・本人) 学校から下見結果の報告あり		学校で全体ミーティング (参加者：校長・6年生の先生全員・支援学級の担任・母・本人) 同行する母の同級生との関わり方、距離間について、学校の意向を確認。		班別行動のメンバー決める
		バス会社へ保護者が相談に行くことを事前連絡		バス会社にて、移動用カーシートの装着等について相談		
			保護者・付き添い看護師で打合せ ・持ち物の確認：持ち歩く荷物（オムツ、着替え、注入物品など）と、バスに置いておけるもの（翌日の着替え等）について分類・確認を実施			
出発				カーシートをバスに装着	協力学級のバスに同乗	
移動中			本人のとなりに乗車	バスに同乗（他児童の隣の席）		
			本人の体調観察 (顔色・表情・呼吸状態・SpO2・咳嗽など)			
			安全な体位保持・姿勢交換			
		休憩所のユニバーサルシートの有無等は事前確認を実施				
		雨だったので、PAの建物近くに駐車				
		PAでのオムツ交換は、教員・看護師で連携して実施				
見学・体験		本人と一緒に行動（本児が学校行事の一員として楽しむことを常に意識）		本人とは別の班で参加		本児が海辺までいけないため、貝殻を拾ってきてくれた
		本人の小さなサインを大切にしながら活動参加の機会を広げられるようサポート	本人の体調を確認しながら、活動量に応じた休憩時間を確保。		おそろいのサングラスを買ってみんなでつけた	
		オムツ交換：衛生面とプライバシーの確保を最優先 → 見学中に、オムツ交換が実施できる場所を事前に確認			協力学級で記念写真	
昼食		使用可能なスペースを事前確認				
		経管栄養：活動を妨げないよう、児の体調も考慮し時間調整	経管栄養の実施		同班の児童と一緒にの昼食	
入浴		服の着脱、体をふく・髪を乾かす（浴室外のサポート）		一緒に大浴場に入る（みんなで、ちょっと泳いじやった！）		
宿泊				本人・母と他のクラスメイト3名と同室で就寝（計5名）		
				みんなでパペット遊び（本児がすごく笑っていた！）		
				同室の他児にも関わる (夜間のトイレ見守、翌朝ヘアセット等)		
		宿の食事は全員でバイキング				